

磐城時報

編輯兼發行所 田中 弘成
印刷所 加納活版所
印刷部 磐城印刷局
電話 一〇〇
廣告料 一行十四字 日金五銭
日刊（日曜、祭日、休日）

今日中に調査が終了すれば 明日の町會に報告

平町の電燈値下げ問題

平町の電燈値下げ問題は過般來一、「自治」に登載すべき事項報告の町會の問題となり町會に於て調査委員を任命したが、委員會では十五日の町會に報告するやう調査を急ぎつゝあり、今日中に調査が終了すれば十五日町會にその顛末を報告する筈であるが、調査の一部について委員等と協議したが過般評議員會で高橋龜松氏の談によると、平町の電燈料金は水戸市に比較すると十六燭一燈につき十錢高之を水戸同様迄に値下げを迫る理由種々あるが、同時に又瓦斯も當然値下げの必要がある、平地方の燃料は昨年十一月に比較すると石炭は一分八分、木炭は一分、平營林署に薪炭並に木炭用立木拂下価格は三割以上の安値となつてゐるから瓦斯も當然之に準じて値下げすべきである、平町の電氣と瓦斯の使用料金は一ヶ年約五十萬圓で之を二割下げれば十萬圓の余分が生ずる結果となる。云々。

平町電燈値下げ問題は過般來一、「自治」に登載すべき事項報告の町會の問題となり町會に於て調査委員を任命したが、委員會では十五日の町會に報告するやう調査を急ぎつゝあり、今日中に調査が終了すれば十五日町會にその顛末を報告する筈であるが、調査の一部について委員等と協議したが過般評議員會で高橋龜松氏の談によると、平町の電燈料金は水戸市に比較すると十六燭一燈につき十錢高之を水戸同様迄に値下げを迫る理由種々あるが、同時に又瓦斯も當然値下げの必要がある、平地方の燃料は昨年十一月に比較すると石炭は一分八分、木炭は一分、平營林署に薪炭並に木炭用立木拂下価格は三割以上の安値となつてゐるから瓦斯も當然之に準じて値下げすべきである、平町の電氣と瓦斯の使用料金は一ヶ年約五十萬圓で之を二割下げれば十萬圓の余分が生ずる結果となる。云々。

各種団体事務所 移轉工事に着手

丸山組が二千五百圓で請負

石城郡各種団体専用建物は縣下から以後雨露をしのぐ場所にも困つた各種団体が懸命になつて運動を續けた結果専用建物安値となつてゐるから瓦斯も當然之に準じて値下げすべきである、平町の電氣と瓦斯の使用料金は一ヶ年約五十萬圓で之を二割下げれば十萬圓の余分が生ずる結果となる。云々。

町村長會

磐銀整理案協議
石城郡町村長會は十四日午前十時から平町磐城訓官院に開き、一、東北六縣町村長會開催の件役所に平署が移轉する事に決定

平水戸間に 臨時列車運轉

陸軍特別大演習につき平署では石城郡地方からの演習地見物の便宜を圖り常磐線水戸平驛間十八、九の兩日午前中往復の臨時列車を運轉する事になつた。

石城郡入營兵

計三百二十九名
石城郡下の四年度現役兵種別は三百廿九名中町村別にすれば左記の如く、兵科別にすれば
歩兵二九聯隊八六、獨立守備隊一、歩兵七六聯隊六八、近歩三聯隊二〇、野砲二聯隊一八、獨立山砲隊一二、工兵

菊田方部聯合で 珠算協議會を開く

石城郡植田町菊田實業専修學校では町長齋清昇、植電社長金成通、縣議古川傳一三氏の後援を得て十一月十六日午後一時より菊田専修學校内に於て珠算競技會を舉行する事になつたが参加者左の如し。
磐東銀行、植田水力電氣株式會社、植田物産會社、常磐銀行植田支店、植田郵便局、植田信用組合、植田警察署、植田町、植田無盡會社、植田町

鑛業税

鑛業税の内採掘鑛區税並に試掘鑛區税は毎年十二月中に翌年度の分を前納すべきもので、それが賦課に就いては平稅務署で管内各炭礦に對しそれ／＼調査中のところこの程調査を終了したこの賦課事項を見るに採掘において百一件、鑛區坪數四千三百五十六萬四千坪、稅額二萬六千三百八十八圓にして前年度に比し件數については各鑛業權者は長き期間大なる資本投下と幾多勞務の供給との關係を考慮し採掘鑛區を放棄するに忍びずこれを維持するの關係上減少を見ざるも反面現下の經濟界不況に禍され炭價低下し常に採算上において難局の岐路に達する状態にあるを以て鑛區坪數に對する減

小名濱商港修築 明年度に準備だけ

十萬圓では着手出来ぬ

本縣小名濱港の明年度修築費はことなるので實現は遅れるが當初大藏省決定に際しては本年着手として大商港形成へ進むこ度同様五萬圓であつたが地方關とが出来る譯である。
鹿島農産品評會 相馬郡鹿島町農會主催で来る二十八日同町小學校に農産物品評會を開く。

共同便所内に 男兒を産み落す

石城郡磐崎村大字藤原字一本木死した、平署から市毛部長出張後六年度における變更支出制の三井炭礦坑夫朝鮮人洪潛白内縁檢視した。三十五萬圓に響きを囁しこれがの妻藤原ミツノ（十八）は性來の準備として港内渡渡船及プロツ低胎兒であるが、本年一月から製造機械の購入並に附屬工場洪潛白と同棲し妊娠九ヶ月とな喜太郎（五二）は去る六日夜同村製板所長長谷川幸太郎の製板工場に忍び込み製材取約十圓分を盗み去り、急いで産氣附き便壺の中に男兒を産み落して發覺十三日平署に捕はられた。

製材泥棒

赤井村小諸崎村大字藤原三井炭礦先夫金高洪（三〇）は十三日午前十一時頃同坑第一斜坑内で友人三井某とダイナマイト作業中誤つて爆発し金高洪は重傷を負ひ手當中であるが生命危篤である。

小作人表彰

石城郡勿來町振農會では十三日午後一時から同會事務所役員會を開き、未納會費整理の件、本年度小作米受領の件、會内容及び事業に關する件等について協議したが、尙ほ前年度小作米納入成績優良者表彰式は来る二十日午後一時から同村青年會館で行ふ事になつた。

勿來振農會で 小作人表彰

石城郡勿來町振農會では十三日午後一時から同會事務所役員會を開き、未納會費整理の件、本年度小作米受領の件、會内容及び事業に關する件等について協議したが、尙ほ前年度小作米納入成績優良者表彰式は来る二十日午後一時から同村青年會館で行ふ事になつた。

高坂の爆薬は 獵銃用火薬

昨報一石城郡内郷村大字高坂警署で岩川辰次(二三)が火薬爆発のため重傷を負った椿事に平署では目下茨城縣下で特別大演習が行はれる關係から火薬の出所につき取調べた結果獵銃用小玉火薬三十丸、發火金三十個を棚の上に置いたものが墜落した際爆発したものと判明した。

古物商檢舉

石城郡湯本町三國八古物商吉田造(四九)は例の窃盜少年同町豊海道吉田明雄(二四假名)から贓品と知りながらこれを買受けて居たこと發覺贓物故買古物商違反で十二日平署にあげられた。

原町通信

十五日から 原町の秋市

相馬郡原町秋市は十五日より三日間開催するが濱通り最終の市として毎年各種商品の投賣物續出するので縣下は勿論遠くは宮城縣下より來原する者もある、本年は浪江十日市は丸潰の事とて人出も昨年より増加するならんと町内の各商店は大賣出しの裝飾をなし興行場所は衆樂園に女角力、電氣入形、活動寫眞、新派演劇、大煙火等、又三島神社境内には地方民謡等あるから市場開催中は賑わふ事であらう

教師縣外視察

相馬郡中村町方部教務研究会では十六日より一週間の豫定で静岡、三重縣地方の學務視察と

して中村第一鈴木源美、八幡校草野佳政、上眞野校伊藤子之松、眞野校太田宗慈、八澤校豊田、福田校齋藤哲三郎の諸氏十六日出發の由。

生活改善講演會

郡原町禁酒會並に原町婦人矯風會主催にて十三日午後一時より生活改善特別大講演會を原町實科高等女學校講堂に開き日本國民禁酒同盟總主事小楠完次氏及基督婦人矯風會婦人新報主事千本木道子女士の講演ありて午後四時閉會、午後六時半より引續き原町公會堂に於て同様講演あり聴衆何れも堂に満ち盛會を極めた。

中村檢閱延期

相馬郡中村警察署管内一町七ヶ村の消防秋期檢閱は二十日舉行の處二十五日に延期された。

早起について

一 農民 投票
百姓は都會人の様にのん気なものではない、目今所謂朝起き時で三時起床、七時半まで一寸のゆるみもなく朝仕事する、八時から十二時半頃まで四時間半、一時から六時半までの五時間中各一回づつ三時間の煙草休みあるき、正味十三時間は働く、立話の時間などいふ事は一般の農夫には年中一回もないことだ、早起き以外でも正味労働時間十一時間乃至十二時間が普通で最も激烈な労働の時期でも十時間働いて、時季により仕事に依つて煙草休み、晝休みも必要欠くべからざること、能率上、精力の維持上止むを得ぬことである。

時報文藝

一人ぼつちの
私
日かな一日
わくもなく
向ふの空を
眺めては
熱い涙に
涙ぐむ
日かな一日
人知れず
熱い涙に
涙ぐむ
あゝ
亡き母の
戀しさに。

作物専用の殺虫劑 デリス石鹼

三十錢、一圓廿錢、二圓(類似品に御注意)
デリス石鹼は蔬菜、果樹、花卉、庭園樹、盆栽等總ての作物の害虫を見事に全滅する優良な殺虫劑であります。
特効力確實一定、生育促進
徵價 格 低 廉、使用法簡易
▲使用後臭臭汚点を残しません。

特約店 小野屋藥店
平町四丁目(電話一四四)

十四日ヨ二日間(木曜)臨時公開

監督 池田義信・脚色 小田 喬
悲劇 粉 河 寺 全
岩田 祐吉、小藤田 正一 主演
栗島 すみ子、小林 みら子
川上兒童樂劇團總出演
川上樂園總長川上貞子總指揮

會津名物盆踊り

帝國教育會作品
諷刺 お父さん
皆様...お父さんや、お母さんが皆様の爲めにどんなに心を痛められて居られるでせう?

松竹作品・至誠愛國の極致
大史劇 大 楠 公 全
井上 正夫・水谷八重子主演
奉仕的 破額 大人20 小人10 平 館

萬病の靈藥
故長井博士の推獎せる
別府 鑛 泉 定價一圓也
地方一手販賣 平町 山野邊藥局
五丁目角

警城共濟病院案内

内科 小兒科 (院長毎日診察)
院長 醫學博士 難 波
内科部長 醫學博士 中 西 波
外科部長 醫學博士 林 藏
外科内臓外科、整形外科、皮膚泌尿科専門
毎日手術 醫學博士 桂 重 憲
産婦人科 女子泌尿科
部長 醫學博士 松 枝 茂
耳鼻咽喉科専門
部長 醫學博士 井上 俊 次
毎日手術 醫學博士 渡 部 貞 助
X 光線科 物理學的診療科
主任 醫學博士 難 波
衛生試驗所 技師 工 藤 波
衛生試驗所 技師 小 西 慶
衛生試驗所 技師 熊 英 林
衛生試驗所 技師 熊 孝 夫
衛生試驗所 技師 熊 治 平
本院醫事法制囑託 法學士 賀 岡 澤 忠
本院主事 賀 岡 澤 忠
電話七二番

衛生試驗所 病氣相談所、救療所(共濟病院内)
◆救療を申込る、方は當相談所へ御話し下さい
平南町 警 城 共 濟 病 院
電話六四一番
◆入院自炊ノ便アリ 看護婦見習募集
平町田町(電話五二三番)

内科 小兒科
藤 沼 醫 院
耳鼻咽喉科
外科花柳病科
レントゲン科
新瀨醫學士 赤 羽 久 忠
藥劑士 佐 竹 菊 雄 清

花柳病科 小兒科 (入院應需)
藤 沼 醫 院
平町 紺 屋 町
電話 平 國 五〇七番